

主催：一般社団法人北海道環境保全技術協会
後援：一般社団法人土壌環境センター

令和3年度第2回環境保全技術セミナー

日時：令和4年1月28日（金）、13時50分～16時35分

開催方法：オンライン（Zoom ウェビナー）

【セミナーの内容】

1. 『吸着マット・シート（技術レポートNo.9別冊）の概要について』

〔概要〕近年、重金属等を含む掘削土対策として、吸着マット・シートが様々なメーカーから開発・販売されている。製品の使用にあたっては、特徴を理解することが重要であるが、これらを総括的に扱った資料は、今まで無かったのが現状である。このような背景を受けて、当協会技術委員会内に準備会を立ち上げ、吸着マット・シートを総括した技術レポートNo.9の参考資料を発刊致しました。

〔発表者〕株式会社ドーコン 地質部 後藤 和則 氏

2. 『重金属類吸着マット「KAT Beads マット」』

〔概要〕土木・建設現場で発生する自然由来重金属類汚染は、しばしば本体工事に工期や予算面で影響を与えている。汚染レベルは比較的軽微なものが多く、適正且つ的確な対策工法の需要が高まっている。当社では吸着層工法に適応可能な人工資材であるKAT Beadsを開発、更に施工性に優れ使い手を選ばず確実な対策を講じることができるKAT Beadsマットを開発。

〔発表者〕株式会社アムロン 開発本部 環境事業部 藤田 一平 氏

3. 『鉄系吸着材を使用した「パデムシート」のご紹介』

〔概要〕パデムシートは吸着材を均一に充填することによりムラなく重金属を吸着します。現場での品質確保は必要ありません。適度な透水性をもち、シート同士を熱溶着で接合させるため、吸着層を隙間なく構築できます。厚さ2mm幅1.5m長さ20mの柔軟性を有するシートでロール状に納品されるため、重機を使わずにそのまま広範囲に敷設でき、工程数の削減による作業効率の向上を実現します。

〔発表者〕株式会社ケー・エフ・シー 技術部 大塚 治 氏

4. 『重金属吸着 JiT マットの紹介』

〔概要〕フェルト系シートの中に重金属吸着材を内包させた重金属類吸着土木資材です。自然由来重金属を含むトンネル掘削ずり・浚渫土・汚染土の下部に敷設し、浸出水を均等に受止め、重金属の拡散を防止します。

〔発表者〕JFEミネラル株式会社 環境プロジェクト部 営業グループリーダー 尾崎 隆 氏

5. 『マジカルフィックス重金属吸着シートのご紹介』

〔概要〕トンネル掘削に伴い、自然由来の重金属等が溶出する土壌やずりが発生する場合がある。このため、周辺環境の汚染を防止する何らかの対策が必要となる。重金属等における汚染の拡散を防ぐ工法として吸着層工法があるが、施工が複雑である。当社では、各種工事の省力化に寄与するために敷設のみで施工が完了する重金属吸着シートの開発を行った。

〔発表者〕住友大阪セメント株式会社 セメント・コンクリート研究所 研究員 板谷 裕輝 氏

6. 『有害物質拡散抑制材料である重金属イオン吸着シート「コスモフレッシュ NANO」』

〔概要〕・ポリエステル製長繊維不織布に結晶子をナノサイズに調整した人工ハイドロタルサイトを担持させたシートであり、汚染土壌の下に敷設して土壌からの浸出水に含まれる重金属イオンを吸着することで環境下での流出を防止でき、シートの敷設枚数で吸着量の調整が可能。

〔発表者〕東洋紡株式会社 スパンボンド事業部 下田 宏治 氏

第一回目に続きコロナ対策のためオンライン形式での開催となった。

オンライン参加者136名、会場参加者8名で多数の参加者があり、関心の高さがうかがえた。

画像の見えづらさ等の課題はあったが、貴重な技術、製品等をご紹介いただきました。

